

名張市立蔵持小学校の児童が

『主要地方道上野名張線道路改良工事』の現場を見学しました。

令和7年2月14日（金）に開催した『主要地方道上野名張線道路改良工事』の現場見学会に名張市立蔵持小学校の児童（3年生）約30名が参加しました。

見学会では、実際に工事で使用する建設機械への乗車体験をしました。また、ドローンを使った最新の技術説明では興味深く聞き入っていました。

【担当者からの工事説明】

- 工事内容の説明を受けました。



—伊賀建設事務所からの工事説明—

【建設機械への乗車体験】

- 工事現場で実際に使用されている機械に乗車体験しました。



—緊張しながらの乗車体験—

【ドローンの説明】

- ドローンの操作方法や利用方法についての説明を聞きました。



ードローンの説明を聞く様子ー

～ 児童の感想 ～

- ショベルカーに乗せてもらえたりドローンの操縦をさせてもらえたりしてとても楽しかった。
- 気になったことを質問したり貴重な体験をさせてもらえたりしたので色々なことを知ることができました。
- 親切に教えてくれてありがとうございました。

～ 蔵持小学校 川合校長先生のお手紙より ～

工事建設現場を間近に見る機会がなかなかない中、貴重な体験をさせていただきました。ご丁寧にご説明いただいたり、また重機に乗せていただいたりと、子供たちも興味深く学習をすることができたようです。また先日、保護者の方からも「とても楽しく学習できたのか、家庭でも学習の内容を詳しく教えてくれた」とのお話もいただきました。お忙しい中、子供たちの学習にご協力を頂いたこと、教職員一同感謝申し上げます。